

【令和6年2月1日更新】

市町における医療救護所設置計画の状況等

| | |
|------------|-------|
| 坂戸市 | P 1 |
| 鶴ヶ島市 | P 6 |
| 毛呂山町 | P 1 8 |
| 越生町 | P 2 3 |
| 鳩山町 | P 3 0 |

医療救護所設置計画の状況等について

坂戸市

1 医療救護所について

(1) 災害時の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|----|------------|-------------|------------|
| | 【医療救護拠点】 | | |
| 1 | 三芳野公民館 | 横沼153-3 | 78 |
| 2 | 入西地域交流センター | 新堀159-1 | 90 |
| 3 | 市民健康センター | 石井2327-3 | 160 |
| | 【救護所】 | | |
| 1 | 上谷小学校 | 東坂戸1-1 | 163 |
| 2 | 勝呂公民館 | 石井1526 | 196 |
| 3 | 中央公民館 | 千代田1-2-3 | 242 |
| 4 | 坂戸市文化会館 | 元町17-1 | 129 |
| 5 | 県立坂戸ろう学園 | 鎌倉町14-1 | 80 |
| 6 | 北坂戸公民館 | 伊豆の山町17-54 | 334 |
| 7 | 浅羽野公民館 | 浅羽779-4 | 262 |
| 8 | 千代田公民館 | 千代田4-12-6 | 317 |
| 9 | 健康増進施設 | にっさい花みず木1-3 | 144 |
| 10 | 大家公民館 | 森戸445 | 51 |
| 11 | 若宮中学校 | 成願寺327-2 | 39 |
| 12 | 城山公民館 | 西坂戸5-34-1 | 111 |
| 13 | 城山学園 | 多和目788 | 13 |
| 計 | | | 2409 |

②調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

(2) 医療救護所の運営について

(市町名)

① 運営上の主要対策あり

| 主な項目 | 対応状況 |
|----------------------|--|
| 救護班の編成(医師等のスタッフ確保対策) | 坂戸鶴ヶ島医師会と災害時の医療救護に関する協定を締結 (H16.7.20) |
| 非常電源・燃料確保対策 | 発動発電機設置済 |
| 医薬品等の確保対策 | ・医療救護バッグ整備済 ・坂戸鶴ヶ島市薬剤師会と災害時の医療救護活動及び医薬品等の供給に関する協定を締結 (H26.10.24) |
| | |
| | |

② 調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

(3) 医療救護所の運営訓練

① あり

| 実施済(実施日) | 課題等 |
|----------|-----|
| | |

② 調整中(実施予定日・課題等)

| |
|---|
| 防災訓練の中で、医療救護所の訓練を実施していくのか、単独の訓練として実施していくのか検討しているところである。 |
|---|

2 災害時医薬品等の備蓄状況について

坂戸市

①現状

| | 主な医薬品等 | 数量 | 保管場所 | 備考 |
|----|----------------------|------|--------|----|
| 1 | 消毒用エタノール 500ml | 1本 | 救護所 | |
| 2 | 殺菌消毒液 75ml | 45本 | 救護所 | |
| 3 | 滅菌ガーゼ Sサイズ | 379枚 | 救護所 | |
| 4 | 滅菌ガーゼ Mサイズ | 415枚 | 救護所 | |
| 5 | 滅菌ガーゼ Lサイズ | 191枚 | 救護所 | |
| 6 | 滅菌脱脂綿 滅菌済0.5g/10包 | 139個 | 救護所 | |
| 7 | 医療用救急絆創膏 100枚入 | 30箱 | 救護所 | |
| 8 | 伸縮ネット包帯 25mm×25m | 15個 | 救護所 | |
| 9 | 伸縮ネット包帯 32mm×25m | 15個 | 救護所 | |
| 10 | 伸縮包帯 中 幅5cm/伸縮5.5m | 75個 | 救護所 | |
| 11 | 伸縮包帯 大 幅6.5cm/伸縮4.5m | 72個 | 救護所 | |
| 12 | 救急三角巾 105×105×150cm | 302枚 | 救護所 | |
| 13 | 副木 大中小3本セット | 30組 | 救護所 | |
| 14 | サージカルテープ 24mm×9m | 50個 | 救護所 | |
| 15 | テーピングはさみ | 50本 | 救護所 | |
| 16 | とげぬき兼用ピンセット | 48本 | 救護所 | |
| 17 | 止血帯 | 45個 | 救護所 | |
| 18 | 気管挿管チューブセット | 3個 | 医療救護拠点 | |
| 19 | 使い捨て手袋 100枚 Lサイズ | 30個 | 救護所 | |
| 20 | 綿棒 100本入 | 30袋 | 救護所 | |
| 21 | 湿布薬 14cm×10cm/14枚入 | 15個 | 救護所 | |
| 22 | 熱冷却シート 12枚入 | 28個 | 救護所 | |
| 23 | 急速冷却パック レギュラーサイズ | 146個 | 救護所 | |
| 24 | 急速冷却パック ミニサイズ | 51個 | 救護所 | |
| 25 | 電子体温計 オムロン社製 MC107BW | 30本 | 救護所 | |
| 26 | 水銀血圧計 | 14個 | 救護所 | |
| 27 | 聴診器 | 15個 | 救護所 | |
| 28 | マスク 40枚入 | 17袋 | 救護所 | |
| 29 | ガーゼマスク 5枚入 | 4個 | 救護所 | |
| 30 | トリアージタグ | 576枚 | 救護所 | |
| | | 人分 | | |

※ 既存資料でも可

②課題

医薬品等の備蓄については、使用期限があるものの入れ替えも含め、継続的に購入・備蓄を進めているが、大規模災害を想定すると各医薬品等の備蓄数の増加を図っていく必要がある。

3 避難行動要支援者について

坂戸市

①名簿あり

| | 名簿区分 | 対象者数(人) | 個別計画策定の有無 | |
|---|------------|---------------------|-------------------------|--|
| 1 | 避難行動要支援者名簿 | 8,534 (R6.1.1現在) | 有 (災害時に支援を希望する方のみ策定) | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | | | |

②調整中(課題等)

避難行動要支援者の情報を各関係機関(警察・消防等)や地域防災拠点に提供できてない。

4 福祉避難所の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|----|------------------------|-------------|------------|
| 1 | 県立坂戸高等学校 | 坂戸市上吉田586 | 98 |
| 2 | 障害者支援施設 さかど療護園 | 坂戸市中小坂80-2 | 4 |
| 3 | 特別養護老人ホーム 坂戸サークルホーム | 坂戸市石井1684 | 2 |
| 4 | 特別養護老人ホーム シャローム・ガーデン坂戸 | 坂戸市新堀1-1 | 4 |
| 5 | 特別養護老人ホーム さかどロイヤルの園 | 坂戸市森戸739-1 | 3 |
| 6 | 特別養護老人ホーム 好日の家 | 坂戸市浅羽1130-1 | 5 |
| 7 | 特別養護老人ホーム 小沼サークルホーム | 坂戸市小沼490-1 | 1 |
| 8 | 介護老人保健施設 はつらつ | 坂戸市本町2-13 | 5 |
| 9 | 介護老人保健施設 やまぶきの郷 | 坂戸市多和目330 | 5 |
| 10 | 介護老人保健施設 すみよし | 坂戸市塚越769 | 2 |
| | 計 | | 129 |

②調整中(課題等)

福祉避難所の訓練を実施できていないため、訓練の実施や福祉避難所のマニュアルの作成を含め、検討していく必要がある。

5 新興感染症に対応した避難所運営

※県「避難所の運営に関する指針(新型コロナウイルス感染症に対応したガイドライン)」に基づき、市町村で取りまとめた「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応」について記入してください(ホームページに公開している情報の添付でも可)。

坂戸市では避難所における新型コロナウイルス感染症対策として、備蓄品の整備、避難所の拡充、各避難所の施設管理者・担当職員との打ち合わせ等を進めている。

備蓄品に関しては、マスクやアルコール消毒液をはじめ、避難者の感染症対策として間仕切り付きのダンボールベッドやテント等を購入した。また、避難所運営側の感染症対策として、防護衣やゴム手袋などを購入している。

避難所は令和元年東日本台風、新型コロナウイルス感染症を受けて、避難可能な施設を増やし、上階のみ使用する施設、これまでは避難所が体育館やホールのみだったところを教室や会議室等の部屋を開放してもらえよう協力を多数得ている。

さらに、各避難所の施設管理者と避難所担当職員を含め、受付場所や移動ルート、発熱者や濃厚接触者等の避難スペースの確保など避難所における感染症対策を講じている。

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月に5類感染症へ移行したが、引き続き感染症対策として上記の内容の整備・検討を進めていく。

6 災害時医療救護活動マニュアルの作成状況

①あり (マニュアルを添付してください。)

②調整中 (検討状況、課題等)

医師会を含め関係機関と協力しながら検討していく。

医療救護所設置計画の状況等について

鶴ヶ島市

1 医療救護所について

(1) 災害時の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|---|---------|------------------|----------------|
| 1 | 保健センター | 鶴ヶ島市大字脚折1922番地10 | } 194人(最大負傷者数) |
| 2 | 東市民センター | 鶴ヶ島市大字五味ヶ谷202番地 | |
| 3 | 南市民センター | 鶴ヶ島市大字鶴ヶ丘375番地1 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | 3 | | 194 |

②調整中(課題等)

(2) 医療救護所の運営について

鶴ヶ島市

① 運営上の主要対策あり

| 主な項目 | 対応状況 |
|----------------------|---|
| 救護班の編成(医師等のスタッフ確保対策) | 坂戸鶴ヶ島医師会との「災害時の医療救護に関する協定」及び坂戸鶴ヶ島歯科医師会との「災害時の歯科医療救護活動に関する協定」に基づき、必要に応じ、医師会、歯科医師会に出動を要請する。 |
| 非常電源・燃料確保対策 | 市内に設置してある備蓄庫に非常用発電機を設置している。 また、燃料については、「災害時における総合的な支援に関する協定」に基づき、坂戸・鶴ヶ島防火安全協会に協力依頼する。 |
| 医薬品等の確保対策 | 「災害時の医療救護活動及び医薬品等の供給に関する協定書」に基づき、坂戸鶴ヶ島薬剤師会に、医薬品等の提供を依頼する。 |
| 飲料水・食料の確保対策 | 市内に設置してある備蓄庫に保存水及びアルファ化米を備蓄しているほか、各種団体及び民間事業者等と、「災害時の食料等の供給に関する協定」を締結している。 |
| 運営要領(マニュアル)の整備 | 鶴ヶ島市地域防災計画で、医療救護活動につき、医師会との連携を定めている。 また、坂戸鶴ヶ島医師会との防災対策委員会の中で、医療救護所の運営について、協議を行っている。 |

② 調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

(3) 医療救護所の運営訓練

① あり

| 実施済(実施日) | 課題等 |
|------------|-------------------------|
| 令和5年11月26日 | 医療機関(医師)との連携強化を図る必要がある。 |

② 調整中(実施予定日・課題等)

| |
|--|
| |
|--|

2 災害時医薬品等の備蓄状況について

鶴ヶ島市

①現状

| | 主な医薬品等 | 数量 | 保管場所 | 備考 |
|----|----------|----|------|----|
| 1 | ※別紙1のとおり | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |
| 7 | | | | |
| 8 | | | | |
| 9 | | | | |
| 10 | | | | |
| 11 | | | | |
| 12 | | | | |
| 13 | | | | |
| 14 | | | | |
| 15 | | | | |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| | | 人分 | | |

※ 既存資料でも可

②課題

鶴ヶ島市防災医療品キット

| 品名 | 型番・仕様 | 数量 |
|-------------|--|-----|
| 手袋 | クリーンノールニトリル手袋ロング(パウダーフリー) 8-5686-01 Lサイズ 1箱100枚入り | 1 |
| 聴診器 | リットマン ステソスコープ【クラシックⅡS.E.】 2203グレー | 1 |
| 血圧計 | アナロイド血圧計【ラテックスフリー】 FC-100V ベルクロ | 3 |
| パルスオキシメーター | パルスオキシメーター【PumoRi7165】 PMR/WT ホワイト | 1 |
| 電子体温計 | テルモ ET-C205S 腋下用(1本入り) | 1 |
| 舌圧子 | プロシエア舌圧子 成人用 1箱(1枚/袋×100袋入) | 1 |
| ペンライト | ペンライト ミニマグライト 2AAA(ブラック)単4乾電池×2本 | 1 |
| 救急蘇生セット | 救急蘇生セット【一般救急用】 成人・小児用STプラス | 1 |
| 気管挿管セット | 気管挿管セット ET-AI-DX 成人用・新生児用 | 1 |
| 携帯型心電計 | 携帯型心電計 オムロン HCG-801 | 1 |
| 洗浄ボトル | 洗浄ボトル ASB-450-B ブルー | 1 |
| バッグ | ELITE BAGS 社製 救急バッグ クリティカル EB208 (W620 × D390 × H320mm) | 1 |
| LED ヘッドライト | LED ヘッドライト GTR-931H | 1 |
| トリアージタグ | 玉井美術印刷(株)正規版 3枚組 | 100 |
| エマージェンシーシート | 金・銀レスキューシート(リバーシブル レスキューシート) | 2 |

※救急蘇生セット・気管挿管セットは、2年毎の保守点検が必要

平成27年9月 備蓄

備蓄場所 保健センター

3 避難行動要支援者について

鶴ヶ島市

①名簿あり

| | 名簿区分 | 対象者数(人) | 個別計画策定の有無 | |
|---|---|------------------------|---|--|
| 1 | 身体障害者手帳1・2級の第1種を所持する身体障害者(心臓、腎臓機能障害のみで該当する者は除く) | 377 | あり | |
| 2 | 療育手帳(A・A)を所持する知的障害者 | 155 | あり | |
| 3 | 精神障害者保健福祉手帳1・2級を所持する者で単身世帯の者 | 125 | あり | |
| 4 | 介護保険で要介護3～5の認定を受けた者 | 709 | あり | |
| 5 | 障害福祉サービスを利用している難病患者 | 7 | あり | |
| 6 | 上記以外で、市長が支援の必要があると認めた者 | 427 | あり | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 計 | | 1800 (R5.8月現在の延べ人数) | ※「区分が重複している人」がいるため、実際の避難行動要支援者数は1649名です。(R5.8月現在) | |

②調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

4 福祉避難所の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|----|-------------|-----------------|-------------------------|
| 1 | 老人福祉センター | 鶴ヶ島市大字三ツ木935番地1 | |
| 2 | 富士見市民センター | 鶴ヶ島市富士見五丁目11番1号 | |
| 3 | 大橋市民センター | 鶴ヶ島市大字太田ヶ谷883番地 | |
| 4 | 西市民センター | 鶴ヶ島市新町四丁目17番地8 | |
| 5 | 東市民センター | 鶴ヶ島市大字五味ヶ谷202番地 | |
| 6 | 南市民センター | 鶴ヶ島市大字鶴ヶ丘375番地1 | |
| 7 | 北市民センター | 鶴ヶ島市大字脚折2171番地1 | 約60人 (想定避難者/人口×要配慮者) |
| 8 | 女性センター | 鶴ヶ島市大字脚折1922番地7 | |
| 9 | 県立鶴ヶ島清風高等学校 | 鶴ヶ島市大字高倉946番地1 | |
| 10 | 鶴ヶ島ケアホーム | 鶴ヶ島市大字脚折1877番地 | |
| 11 | 鶴ヶ島ほほえみの郷 | 鶴ヶ島市大字高倉1059番地1 | |
| 12 | みどりの風鶴ヶ島 | 鶴ヶ島市大字上広谷543番地1 | |
| | | | |
| 計 | | | 0 |

②調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

5 新興感染症に対応した避難所運営

※県「避難所の運営に関する指針(新型コロナウイルス感染症に対応したガイドライン)」に基づき、市町村で取りまとめた「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応」について記入してください(ホームページに公開している情報の添付でも可)。

※別紙2のとおり

6 災害時医療救護活動マニュアルの作成状況

①あり (マニュアルを添付してください。)

②調整中 (検討状況、課題等)

「災害時の保健活動推進マニュアル」や先行策定自治体からの情報収集を行い、研修に努めている段階である。
大規模災害発生時の初動期の医療保健対応マニュアルについては、現在作成中である。

避難所における感染症への対応について

令和元年度から約4年間、世界で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の感染症分類が令和5年5月8日より、2類感染症から季節性インフルエンザと同様の扱いの5類感染症へと引き下げられました。これに伴い、避難所での感染症への対応として、市ではコロナ禍前のように完全に戻すのではなく、今後においても最低限の感染症対策は継続していく方針です。感染防護衣やフェイスシールドなどは、必要に応じて使用するものとし、基本的な、検温や消毒の実施、体調不良者への対応、居住スペースでの離隔距離の確保、居住スペースの換気等を継続していきます。引き続き感染症拡大防止に努めていきますので、市民の皆様におかれましては、ご協力をお願いします。

在宅避難について

避難所は、地震等による被害が発生し、あるいは発生するおそれがあり、被害の拡大が懸念される等、市民の生命、身体に危険を及ぼすと判断した場合に開設されます。避難所は共同生活のため、プライバシーを守ることも難しく、居住スペースや物資にも限りがあり、ストレスなどで体調を崩してしまうこともあります。その上、感染症がまん延している状況では、感染のリスクが高まることも考えられます。

在宅避難のお願い

自身と自宅の安全が確保できたならば、住み慣れた自宅での生活を続ける「在宅避難」をお願いします。

垂直避難のお願い




大雨や台風などで浸水のおそれがあっても自宅において生命の危機が生じず、安全確保が可能な場合は、感染拡大防止及び避難することによる二次災害を防ぐため、自宅2階以上に避難する「垂直避難」をお願いします。

避難所以外への避難の検討

可能な場合には、親族、友人・知人宅など、避難所以外の場所へ避難することも検討しておきましょう。

在宅避難における事前の準備

在宅避難が可能となるよう、日頃から食料・水などの備蓄や家の中の安全対策をお願いします。備蓄や家の中の安全対策については、下記の防災マニュアルブックをご参照ください。

| | |
|---|---|
|  | <p><u>「防災マニュアルブック（自宅サバイバル編）」（PDF：7,155KB）</u></p> <p>在宅避難の際に備えておいていただきたい避難用グッズの使用方法や災害時に慌てず行動できるように事前に家族で決めておいていただきたいルールなどをまとめた冊子です。</p> |
|  | <p><u>「防災マニュアルブック（命を守る3つの自助編）」（PDF：9,262KB）</u></p> <p>各ご家庭で事前に備えていただきたい、家具の転倒防止法、災害時の連絡方法、3日以上以上の水・食料備蓄法などをまとめた冊子です。</p> |
|  | <p><u>「防災マニュアルブック（家庭におけるト災害時のトイレ対策編）」（PDF：3,788KB）</u></p> <p>災害時に水が使用できない場合、水洗トイレが使えなくなります。こうした時に各家庭でどのように対応すればよいのか、また、どのような備えが必要か、などをまとめた冊子です。</p> |

※上記の防災マニュアルは、埼玉県ホームページからダウンロードすることができます。[（外部リンク）](#)

避難所について

※建物が被害を受け自宅にいることが危険な場合や、自宅が洪水で流されるなどの危険が迫っている場合は、ためらわず避難場所などの安全な場所へ避難してください。

避難する場合に持参をお願いしたい物

市の備蓄品には限りがありますので、次のものを可能な限りご自身で用意していただきますようお願いいたします。

マスク

体温計

アルコール消毒液

除菌シートやティッシュペーパー

食料や飲料水 など

避難者の健康状態の確認

避難所に避難された方については、受付の際、健康状態の確認を行います。発熱や咳が出るなど体調がすぐれない方は、避難所運営者に報告をお願いします。

手洗い、咳エチケット等の徹底

避難所へ避難された場合、断水等の影響がない時は、こまめに手洗いするとともに、咳エチケット等の感染症対策を徹底しましょう。

また、咳が出るなどの症状のある方は、感染症拡大防止のため、避難所内ではできる限りマスクの着用をお願いします。

[【厚生労働省】災害時における避難所での感染症対策（外部サイト）](#)

十分な換気の実施やスペースの確保

避難所内は十分な換気に努めるとともに、避難者同士がスペースを確保できるように努めましょう。

「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設・運営訓練」を行いました

令和4年8月21日（日）南市民センターにおいて、「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所開設・運営訓練」を行いました。避難者の安全を確保するため、受付での検温や、避難スペースをパーティションで区切るなど、新型コロナウイルス感染症対策を考慮した避難所開設・運営訓練を行いました。

なお、今年度は第36回鶴ヶ島市総合防災訓練の防災訓練準備委員の方にも訓練に参加していただき、市職員とともに実施しました。

実災害においては自主防災組織や自治会など、地域が主体となって避難所運営が行われますので、市と地域が連携した、実りある訓練となりました。

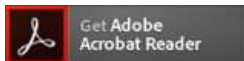


関連ファイルダウンロード

[防災マニュアルブック（自宅サバイバル編）](#) PDF形式／6.99MB

[防災マニュアルブック（命を守る3つの自助編）](#) PDF形式／9.04MB

[防災マニュアルブック（家庭における災害時のトイレ対策編）](#) PDF形式／3.7MB



PDFファイルをご覧いただくには[Adobe Acrobat Reader](#)が必要です。
お持ちでない方は、左のボタンをクリックして[Adobe Acrobat Reader](#)をダウンロード(無料)してください。

問い合わせ先

このページに関するお問い合わせは [危機管理課](#) です。

[鶴ヶ島市役所 3階](#) 〒350-2292 鶴ヶ島市大字三ツ木16番地1

電話番号：049-271-1111（代表） ファクス番号：049-271-1190

メールでのお問い合わせはこちら

鶴ヶ島市避難所運営マニュアル

避難所運営マニュアルについて

市では、令和5年5月8日に、新型コロナウイルス感染症の感染症分類が2類感染症から5類感染症へと引き下げられ、季節性インフルエンザと同様の扱いとなったことに伴い、これまでの避難所運営マニュアルを改正しました。

なお、地域で避難所の運営について既に方針を決めている場合には、その運営を必ずしも否定するものではありません。地域で決めているマニュアルに感染症対策の継続を加えていただくようお願いします。

最終改正日：令和5年6月

改正内容：感染症対策の追記、各班の役割の追加や修正、その他字句整理

別冊 避難所開設・運営における危機的感染症対応マニュアルについて

感染症分類の上位感染症、また未知の感染症が流行した場合に備え、迅速な対応ができるよう、別冊として『避難所開設・運営における危機的感染症対応マニュアル』を作成しました。そのような事態となった場合において、本マニュアルを参考に避難所生活における感染症拡大防止に努めるものとします。

なお、通常時の避難所運営においては、上記の『避難所運営マニュアル』を基本とします。

※避難所での感染症対策のため、持出品としてマスク、アルコール消毒液、体温計など持参をお願いします。

関連ファイルダウンロード

[【本文】 鶴ヶ島市避難所運営マニュアル](#) PDF形式 / 786.13KB

[参考1 避難所生活のルール](#) PDF形式 / 118.41KB

[参考2 食料・物資配布のルール](#) PDF形式 / 73.11KB

[参考3 ペットの飼い主の皆さんへ](#) PDF形式 / 78.74KB

[参考4 トイレの使用について](#) PDF形式 / 119.86KB

[参考5 火の取扱いについて](#) PDF形式 / 86.74KB

[様式1 避難者世帯カード](#) PDF形式 / 152.05KB

[様式2 避難者名簿](#) PDF形式 / 96.74KB

[様式3 外泊届](#) PDF形式 / 62.9KB

[様式4 避難所運営委員会名簿](#) PDF形式 / 66.21KB

[様式5 避難所運営委員会会議録](#) PDF形式 / 68.67KB

[様式6 取材申請書](#) PDF形式 / 55.5KB

[様式7 物資要請書](#) PDF形式 / 94.65KB

[様式8 食料・物資管理票](#) PDF形式 / 89.22KB

[様式9 避難所ペット登録台帳](#) PDF形式 / 74.73KB

[様式10 引継書](#) PDF形式 / 128.83KB

[【表紙】 避難所運営における危機的感染症対応マニュアル](#) PDF形式 / 31.6KB

[【本文】 避難所運営における危機的感染症対応マニュアル](#) PDF形式 / 868.98KB

[【様式1】健康管理チェックリスト（入所時掲示用）](#) PDF形式／81.66KB

[【様式1】健康管理チェックリスト（入所時避難者用）](#) PDF形式／102.44KB

[【様式2】避難者受付管理簿](#) PDF形式／186.69KB

[【様式3】避難者世帯カード](#) PDF形式／149.38KB

[【様式4】避難者健康管理表](#) PDF形式／99.74KB



PDFファイルをご覧いただくには[Adobe Acrobat Reader](#)が必要です。
お持ちでない方は、左のボタンをクリックして[Adobe Acrobat Reader](#)をダウンロード(無料)してください。

問い合わせ先

このページに関するお問い合わせは [危機管理課](#) です。

[鶴ヶ島市役所 3階](#) 〒350-2292 鶴ヶ島市大字三ツ木16番地1

電話番号：049-271-1111（代表） ファクス番号：049-271-1190

メールでのお問い合わせはこちら

医療救護所設置計画の状況等について

毛呂山町

1 医療救護所について

(1) 災害時の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|---|---------|-----|------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | | | 0 |

②調整中(課題等)

災害時、いずれかの避難所に設置する予定であるが、設置予定施設や利用人数等詳細については未定。
 また、被害状況に合わせ各避難所に機動的に救護所の設置ができるよう救護所用のエアテントを整備済み。

(2)医療救護所の運営について

①運営上の主要対策あり

| 主な項目 | 対応状況 |
|----------------------|--|
| 救護班の編成(医師等のスタッフ確保対策) | 具体的な対策はない。 災害時には保健センターが医療救護班の編成、派遣に関する事務を行うことになっている。地元医師会と医師等スタッフの派遣を含んだ内容の協定を結んでいく必要がある。 |
| 非常電源・燃料確保対策 | 避難所用の発電機、蓄電池を整備済み。可搬が容易なため、救護所でも使用する可。 |
| 医薬品等の確保対策 | 坂戸鶴ヶ島市薬剤師会と医療救護活動及び医薬品等の供給に関する協定を締結。災害時には医薬品等の提供や薬剤師の派遣による支援を求める |
| 飲料水・食料の確保対策 | 町では、アルファ米、飲料水等の備蓄をしている。また、災害時応援協定を結んでいる企業からも調達可能。また、アルファ米については、アレルギー対応のものを備蓄している。 |
| | |

②調整中(課題等)

| |
|---------------------------------|
| 医師会との協定による救護所設置に向けた調整が課題となっている。 |
|---------------------------------|

(3)医療救護所の運営訓練

①あり

| 実施済(実施日) | 課題等 |
|----------|-----|
| | |

②調整中(実施予定日・課題等)

| |
|--------------------------------------|
| 緊急事案発生時の医療機関との連絡調整及び実働訓練の流れが定まっていない。 |
|--------------------------------------|

2 災害時医薬品等の備蓄状況について

毛呂山町

①現状

| | 主な医薬品等 | 数量 | 保管場所 | 備考 |
|----|---------------------------|------|------|----|
| 1 | マスク (50枚入) | 56 | 防災倉庫 | |
| 2 | 除菌用アルコールタオル (80枚入) | 14 | 防災倉庫 | |
| 3 | 除菌用アルコールタオル (詰め替え用、100枚入) | 28 | 防災倉庫 | |
| 4 | ハンドソープ | 28 | 防災倉庫 | |
| 5 | 救急箱セット | 14 | 防災倉庫 | |
| 6 | 非接触型体温計 | 21 | 役場内 | |
| 7 | フェイスシールド | 1050 | 防災倉庫 | |
| 8 | サージカルガウン | 400 | 防災倉庫 | |
| 9 | 使い捨て手袋M (100枚入) | 14 | 防災倉庫 | |
| 10 | 使い捨て手袋L (100枚入) | 14 | 防災倉庫 | |
| 11 | 手指消毒液 (500ml) | 55 | 防災倉庫 | |
| 12 | 次亜塩素酸ナトリウム | 14 | 防災倉庫 | |
| 13 | パルスオキシメーター | 10 | 役場内 | |
| 14 | | | | |
| 15 | | | | |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| | | 人分 | | |

※ 既存資料でも可

②課題

| |
|--|
| |
|--|

3 避難行動要支援者について

毛呂山町

①名簿あり

| | 名簿区分 | 対象者数(人) | 個別計画策定の有無 | |
|---|---------------|---------|-----------|--|
| | 要介護者、障害者、難病患者 | 725 | 有 | |
| | | | | |
| | | | | |
| 計 | | | | |

②調整中(課題等)

| |
|---------------------------------|
| 個別計画の作成は一部に留まっており、作成比率を上げることが課題 |
|---------------------------------|

4 福祉避難所の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|----|---------------|-----------------|------------|
| 1 | ななふく苑 | 毛呂山町大字西大久保766-1 | 25 |
| 2 | 地域活動支援センター | 毛呂山町大字毛呂本郷38 | 20 |
| 3 | 第2光の家 | 毛呂山町大字阿諏訪100-1 | 18 |
| 4 | 悠久園デイサービスセンター | 毛呂山町南台5-38-5 | 20 |
| 5 | 第3光風寮 | 毛呂山町大字市場1107-1 | 30 |
| 6 | 松山荘 | 毛呂山町大字市場1103 | 30 |
| 7 | 県立毛呂山特別支援学校 | 毛呂山町大字川角1024-1 | 50 |
| 8 | 毛呂山町保健センター | 毛呂山町大字川角305-1 | 57 |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | | | 250 |

②調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

5 新興感染症に対応した避難所運営

※県「避難所の運営に関する指針(新型コロナウイルス感染症に対応したガイドライン)」に基づき、市町村で取りまとめた「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応」について記入してください(ホームページに公開している情報の添付でも可)。

「避難所における新型コロナウイルス感染症対策対応方針」を定め、HPで公表。また、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルを作成し、開設訓練を実施。ゾーニングや間仕切りを活用した感染症対策を基本としている。また、開設訓練の流れを動画に撮影し、町公式LINEやYOUTUBE等のSNSに挙げるとも各行政区に動画媒体の配布を実施。町の総合的な防災情報を掲載した防災マップの中では、感染症への対応のページを作成し、感染所脅威下における避難について住民への周知を図っている。

6 災害時医療救護活動マニュアルの作成状況

①あり (マニュアルを添付してください。)

②調整中 (検討状況、課題等)

資料収集や研修参加などにより、マニュアル作成のための情報収集にて対応中。

医療救護所設置計画の状況等について

越生町

1 医療救護所について

(1) 災害時の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定 利用者 規模(人) |
|---|-----------|---------------|--------------------|
| 1 | 越生町保健センター | 越生町大字越生917 | 利用人数想定なし |
| 2 | 越生町中央公民館 | 越生町大字越生917 | 利用人数想定なし |
| 3 | やまぶき公民館 | 越生町越生東3-5-2 | 利用人数想定なし |
| 4 | オーパークおごせ | 越生町大字上野3083-1 | 利用人数想定なし |
| 5 | 梅園小学校 | 越生町大字小杉547 | 利用人数想定なし |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | | | 0 |

②調整中(課題等)

(2) 医療救護所の運営について

越生町

① 運営上の主要対策あり

| 主な項目 | 対応状況 |
|----------------------|---|
| 救護班の編成(医師等のスタッフ確保対策) | 災害時の医療活動を実施する組織として、保健センターを主として災害対策本部医療班を編成し、町内医療機関及び医師会等と連携し、活動していく予定である。 |
| 自主防災組織等の応急救護能力の強化 | 自主的な救護活動が実施できるよう、止血、人工呼吸、AEDの操作方法等の応急救護訓練を通じて、技術の強化を図る。 |
| 医薬品等の確保対策 | 坂戸鶴ヶ島市薬剤師会と「災害時の医療救護活動及び医薬品等の供給に関する協定書」を締結しており、災害時の医療救護活動及び医薬品等の供給をしてもらえる予定である。 |
| 非常電源・燃料確保対策 | 各医療救護所に附属して設置している防災倉庫内に、発電機及び燃料用ガソリンを備蓄している。非常時にはこれらを活用する予定である。 |
| 飲料水・食料の確保対策 | 各医療救護所に附属して設置している防災倉庫内に、非常用食料等を備蓄している。災害時にはこれらを活用する予定である。 |

② 調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

(3) 医療救護所の運営訓練

① あり

| 実施済(実施日) | 課題等 |
|----------|-----|
| 未定 | |

② 調整中(実施予定日・課題等)

| |
|--|
| |
|--|

2 災害時医薬品等の備蓄状況について

越生町

①現状

| | 主な医薬品等 | 数量 | 保管場所 | 備考 |
|----|--------------------|-------------|---------|----|
| 1 | FC伸縮包帯 | 4本 | やまぶき公民館 | |
| 2 | 消毒スプレー | 2本 | やまぶき公民館 | |
| 3 | 絆創膏 | 2箱(10枚入り) | やまぶき公民館 | |
| 4 | 防水ワンタッチパット | 3袋 | やまぶき公民館 | |
| 5 | サージカルテープ | 1個 | やまぶき公民館 | |
| 6 | アルコール除菌ウエットティッシュ | 2袋(12枚入り×3) | やまぶき公民館 | |
| 7 | 電子体温計 | 3本 | やまぶき公民館 | |
| 8 | 不織布マスク | 5枚 | やまぶき公民館 | |
| 9 | FC伸縮包帯 | 4本 | 越生小学校 | |
| 10 | 消毒スプレー | 2本 | 越生小学校 | |
| 11 | 絆創膏 | 2箱(10枚入り) | 越生小学校 | |
| 12 | 防水ワンタッチパット | 3袋 | 越生小学校 | |
| 13 | サージカルテープ | 1個 | 越生小学校 | |
| 14 | アルコール除菌ウエットティッシュ | 2袋(12枚入り×3) | 越生小学校 | |
| 15 | 電子体温計 | 2本 | 越生小学校 | |
| 16 | 不織布マスク | 2005枚 | 越生小学校 | |
| 17 | FC伸縮包帯 | 4本 | 越生中学校 | |
| 18 | 消毒スプレー | 2本 | 越生中学校 | |
| 19 | 絆創膏 | 2箱(10枚入り) | 越生中学校 | |
| 20 | 防水ワンタッチパット | 3袋 | 越生中学校 | |
| 21 | サージカルテープ | 1個 | 越生中学校 | |
| 22 | アルコール除菌ウエットティッシュ | 2袋(12枚入り×3) | 越生中学校 | |
| 23 | 電子体温計 | 3本 | 越生中学校 | |
| 24 | 不織布マスク | 2005枚 | 越生中学校 | |
| 25 | 電子温度計(非接触型) | 1本 | 中央公民館 | |
| 26 | パルスオキシメーター | 15個 | 中央公民館 | |
| 27 | アルコールハンドジェル(500ml) | 60本 | 中央公民館 | |
| 28 | マスク | 2,450枚 | 中央公民館 | |
| 29 | マスク(子ども用) | 1,000枚 | 中央公民館 | |
| 30 | ディスポ手袋 | 42箱(100枚入) | 中央公民館 | |
| 31 | 除菌スプレー(250ml) | 25本 | 中央公民館 | |
| 32 | 除菌スプレー詰換用(1リットル) | 24本 | 中央公民館 | |
| 33 | 防護服 | 10着 | 中央公民館 | |
| 34 | 簡易予防衣 | 100着 | 中央公民館 | |
| 35 | エアテント | 1式 | 中央公民館 | |
| 36 | フェイスシールド | 5枚 | 中央公民館 | |
| 37 | ウエットティッシュ(20枚入り) | 200個 | 中央公民館 | |
| 38 | ウエットタオル | 160個 | 中央公民館 | |
| | | 人分 | | |

※ 既存資料でも可

②課題

| |
|--|
| |
|--|

3 避難行動要支援者について

越生町

①名簿あり

| | 名簿区分 | 対象者数(人) | 個別計画策定の有無 | |
|---|------------|---------|-----------|--|
| 1 | 避難行動要支援者名簿 | 92 | 有 | |
| | | | | |
| | | | | |
| 計 | | | | |

②調整中(課題等)

| |
|----------------------|
| 避難行動要支援者制度の周知と対象者の拡大 |
|----------------------|

4 福祉避難所の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|----|---------------|---------------|------------|
| 1 | 特別養護老人ホーム 光の丘 | 越生町大字上野3078-5 | 39 |
| 2 | 第2おごせ福祉作業所 | 越生町大字如意740-1 | 23 |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | | | 62 |

②調整中(課題等)

| |
|------------------------------|
| 災害発生時に避難行動要支援者を安全に避難させる訓練の実施 |
|------------------------------|

5 新興感染症に対応した避難所運営

※県「避難所の運営に関する指針(新型コロナウイルス感染症に対応したガイドライン)」に基づき、市町村で取りまとめた「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応」について記入してください(ホームページに公開している情報の添付でも可)。

別添の「避難所における新型コロナウイルス感染症対策対応方針」のとおり。

6 災害時医療救護活動マニュアルの作成状況

①あり (マニュアルを添付してください。)

②調整中 (検討状況、課題等)

未検討

避難所における新型コロナウイルス感染症対策対応方針

令和2年5月

新型コロナウイルス感染症が流行している状況において、災害が発生し避難所を開設する場合には、感染症対策に万全を期することが重要となる。

このため、指定避難所に加え、可能な限り多くの避難所を開設するなど、具体的な対応策をあらかじめ検討し、町民の安全・安心の確保を図る。

■基本的な考え方

- (1) 避難者の分散・多くの避難所の確保
- (2) 避難所の衛生管理及び避難者の健康管理の徹底
- (3) 避難者自身の感染予防・感染拡大防止措置の理解と協力
- (4) 感染が疑われる避難者への適切な対応

■具体的対策

(1) 避難者の分散・多くの避難所の確保

- ・在宅避難または親戚・知人宅への避難を優先するよう周知する。
- ・発災時には、可能な範囲で多くの指定避難所を開設する。
- ・指定避難所におけるスペース確保のため、学校における教室の活用等、避難所として活用できるスペースを最大限拡大するよう努める。
- ・町内自治会に、集会所を地域の避難所として活用できることを案内し、活用する際は、感染症予防や感染拡大防止に努めるよう周知する。
- ・民間宿泊施設を、避難所として活用するよう努める。
- ・災害時応援協定の締結先に対し、一時的な避難所としての施設等の提供を協議する。

(2) 避難所の衛生管理及び避難者の健康管理の徹底

ア 手洗い及び咳エチケットの徹底

- ・手洗い及び咳エチケットを避難者に徹底させるため、避難所内の情報掲示板に厚生労働省作成の感染症対策チラシを掲示する。

イ 十分な換気の実施、スペースの確保等

- ・避難所内、特に居住スペースについては、十分な換気に努める。
- ・避難者の居住スペースについては、可能な範囲で十分なスペースを確保する。
- ・他の人に飛沫が飛ばないように、避難者同士の間隔を2メートル以上あける。

ウ 入所時及び定期的な健康チェック

- ・避難所受け入れ時及び毎朝検温を実施し、避難者自身が健康管理を行う。

エ 衛生用品の活用

- ・マスク、消毒液、ウェットティッシュ、ゴム手袋等、感染症対策に必要な用品を使用し、避難所の衛生環境をできる限り整える。

(3) 避難者自身の感染予防・感染拡大防止措置の理解と協力

- ・避難の際は、食料、飲料水、マスク、消毒液、体温計等を持参する。(町の備蓄品には限りがあるため)
- ・こまめに手洗いをする。特に食事前、トイレ使用後は徹底する。
- ・原則マスクを着用する。マスクがない場合はティッシュやハンカチで口と鼻を覆う。また、吐嗟に咳が出るときは袖や上着の内側で覆う。
- ・向かい合わせではなく背を向けて座るようにする。
- ・息苦しさ(呼吸困難)や強いだるさ(倦怠感)等、感染が疑われる症状がある場合は、速やかに避難所運営スタッフに報告する。

(4) 感染が疑われる避難者への適切な対応

- ・感染が疑われる者が避難してきた場合や、避難者に発熱、咳等の症状が出た場合には、対象者を隔離したうえで避難所から関係機関に連絡し、検査、入院の調整をする。
- ・やむを得ず一時的に避難所内に待機させる場合には、専用スペースを確保する。その際、スペースは可能な限り個室にするとともに、専用のトイレを確保する。やむを得ず同室にする場合は、可能な範囲でパーテーションで区切る等の工夫をする。

医療救護所設置計画の状況等について

鳩山町

1 医療救護所について

(1) 災害時の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|---|-------------|---------------|------------|
| 1 | 鳩山町保健センター | 鳩山町大字大豆戸183-1 | 未算出 |
| 2 | 鳩山町総合福祉センター | 鳩山町大字大豆戸183-5 | 未算出 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | | | 0 |

②調整中(課題等)

(2) 医療救護所の運営について

鳩山町

① 運営上の主要対策あり

| 主な項目 | 対応状況 |
|----------------------|---|
| 救護班の編成(医師等のスタッフ確保対策) | 災害の種類、程度により町の能力をもってして十分でない認められたときは、第一次的には比企医師会に出動を要請し、第二次的には埼玉県に協力を要請 |
| 非常用電源・燃料確保対策 | 医療救護所としての非常電源・燃料確保対策としては、設備等未整備 状況に応じて電気自動車から電源供給 |
| 医薬品等の確保対策 | 町保健センターにおいて確保・配分を行い、不足分は県に依頼 |
| 飲料水・食料の確保対策 | 飲料水・食料は、主に備蓄品及び小中学校プールの浄水により確保 |
| 運営要領(マニュアル)の整備 | 医療救護所によ係る運営要領(マニュアル)は未整備 |

② 調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

(3) 医療救護所の運営訓練

① あり

| 実施済(実施日) | 課題等 |
|----------|-----|
| | |

② 調整中(実施予定日・課題等)

| |
|---------|
| 現時点では未定 |
|---------|

2 災害時医薬品等の備蓄状況について

鳩山町

①現状

| | 主な医薬品等 | 数量 | 保管場所 | 備考 |
|----|-------------------------|---------|-------|----|
| 1 | 不織布マスク | 10,000枚 | 鳩山町役場 | |
| 2 | 不織布マスク（個包装） | 24,000枚 | 鳩山町役場 | |
| 3 | 不織布マスク（子ども・女性用） | 500枚 | 鳩山町役場 | |
| 4 | 医療用ガウン（使い捨て） | 10着 | 鳩山町役場 | |
| 5 | 医療用ガウン（ウォッシュャブル） | 10着 | 鳩山町役場 | |
| 6 | 消毒用エタノール（17L） | 18缶 | 鳩山町役場 | |
| 7 | 消毒用エタノール（500mL） | 2個 | 鳩山町役場 | |
| 8 | 救急用絆創膏 100枚入 | 2箱 | 鳩山町役場 | |
| 9 | 綿球（直径10mm） | 1パック | 鳩山町役場 | |
| 10 | 綿球 | 1パック | 鳩山町役場 | |
| 11 | 滅菌ガーゼ（5cm×5cm） 12枚入 | 2パック | 鳩山町役場 | |
| 12 | 滅菌ガーゼ（7.5cm×7.5cm） 10枚入 | 1パック | 鳩山町役場 | |
| 13 | 包帯 | 2個 | 鳩山町役場 | |
| 14 | 包帯（ひざ・もも用） | 1個 | 鳩山町役場 | |
| 15 | 亜麻仁油紙 2枚入 | 2個 | 鳩山町役場 | |
| 16 | ポアテープ 12mm×7m | 2個 | 鳩山町役場 | |
| 17 | 綿棒 100本入 | 1個 | 鳩山町役場 | |
| 18 | キンカン 50mL | 2個 | 鳩山町役場 | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| | | 人分 | | |

※ 既存資料でも可

②課題

購入すべき医薬品の選定
購入した医薬品の管理・更新

3 避難行動要支援者について

鳩山町

①名簿あり

| | 名簿区分 | 対象者数(人) | 個別計画策定の有無 | |
|---|------------|---------|----------------------------|--|
| 1 | 避難行動要支援者名簿 | 171人 | 有(個別計画171人) R05.10.01時点 | |
| | | | | |
| | | | | |
| 計 | | | | |

②調整中(課題等)

| |
|--|
| |
|--|

4 福祉避難所の設置予定

①あり

| | 設置予定施設名 | 所在地 | 想定利用者規模(人) |
|----|---------|-----|------------|
| 1 | | | |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | | | 0 |

②調整中(課題等)

| |
|-----------------------|
| 5施設を指定しているが今後の追加指定は未定 |
|-----------------------|

5 新興感染症に対応した避難所運営

※県「避難所の運営に関する指針(新型コロナウイルス感染症に対応したガイドライン)」に基づき、市町村で取りまとめた「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応」について記入してください(ホームページに公開している情報の添付でも可)。

- ・令和2年度に「鳩山町避難所運営管理マニュアル(新型コロナウイルス感染症拡大防止編)」を作成済み。
- ・避難所を確保するため、令和3年度に1施設、令和5年度に1施設を新たに避難所として指定

6 災害時医療救護活動マニュアルの作成状況

- ①あり (マニュアルを添付してください。)
- ②調整中 (検討状況、課題等)

作成中